

（山村活性化支援交付金）広葉樹の有効活用による山村活性化

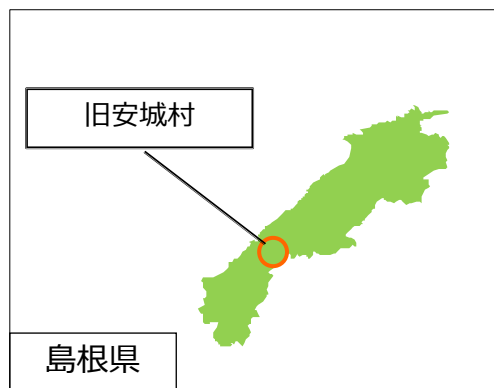
はまだ やすぎ
【島根県浜田市（旧安城村）】

取組のポイント

- ◆ 貴重な地域産広葉樹材を、チップ・燃料材以外の活用を目指し、付加価値を高めた商品の開発及び受注品の製作
- ◆ 伐採-製材-加工-販売を地域内で完結させるため、技術者も養成しながらの6次産業化の体制づくりの取組み

地区の概要

- ◆ 位置
島根県浜田市（旧安城村）



- ◆ 活用した地域資源
地域産広葉樹（ホオ、ブナ、ミズメ、ナラ、トチ等）
- ◆ 事業実施主体
浜田地域広葉樹活用協議会
- ◆ 主な取組団体等
（公財）島根県西部山村振興財団
- ◆ 事業実施期間
R1～R3

取組の特色

地域資源の調査や付加価値向上等の取組

- ◆ 性質・特性の異なる様々な地域産広葉樹材を製材・乾燥。板材の塗装（色別、オイル、自然塗料等）のサンプリング試験を実施
- ◆ これら取組に必要な木材加工に係る技術者養成も実施



【広葉樹の人工乾燥】



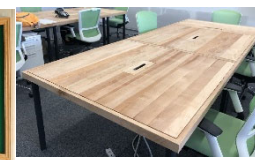
【板材塗装試験】

地域資源の消費拡大や販売促進等の取組

- ◆ 職人的な高度な技術と時代に合ったデザインを活かした商品開発・製造・販売
 - ◇ 学校備品受注製品
 - ◇ オフィス家具
 - ◇ フローリング、壁材等インテリア用木製タイル



【受注品：卒業写真額】



【オフィス家具】



【タイル製品】

取組の成果

- ◆ 広葉樹を活用した新商品の開発 9品（木製タイル製品、オフィス家具、フローリング等）
- ◆ 協議会における製品の販売額 0円（H30実績） → 3,917千円（R3実績）
- ◆ 協議会における木工職の雇用数 0人 → 3人（島根県西部山村振興財団）